

令和3年度

久喜市における
地域学校協働活動



健幸・スポーツ都市 久喜

久喜市教育委員会
生涯学習課

地域学校協働活動について



地域学校協働活動とは

地域と学校が相互に
パートナーとなり、地域全体
で子どもたちの成長を支え、
地域を創生する活動。



地域学校協働活動推進員の活動

- 地域の教育課題の解決に必要な連絡調整に関する活動
- 地域又は学校の教育活動への支援、企画又は参加促進に関する活動
- 学校運営協議会その他関係機関との連携調整に関する活動 等

(久喜市地域学校協働活動推進員設置要綱第3条)



健康・スポーツ都市 久喜

地域学校協働活動推進員を委嘱する理由①

社会教育法第9条の7

「教育委員会は、地域学校協働活動の円滑かつ効果的な実施を図るため、社会的信望があり、かつ地域学校協働活動の推進に熱意と識見を有するもののうちから、『地域学校協働活動推進員』を委嘱することができる」



健康・スポーツ都市 久喜

地域学校協働活動推進員を委嘱する理由②

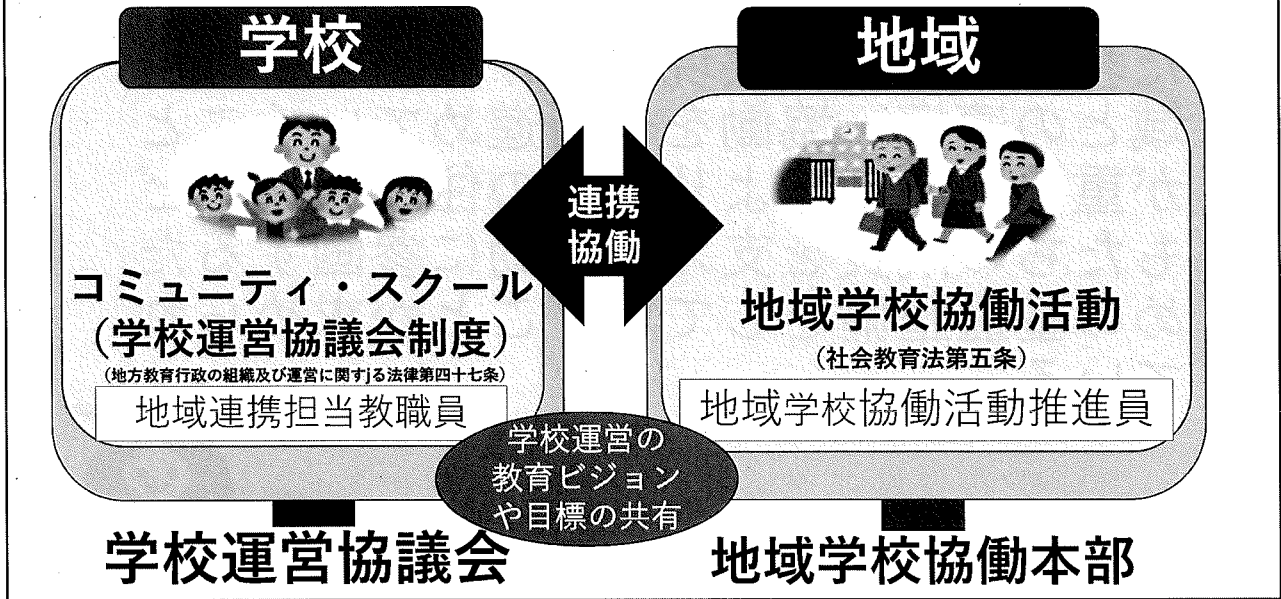
新学習指導要領が目指す「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、学校は地域との連携・協働を一層進めていくことが重要であり、より多くの住民等が子どもたちの成長を支える活動に参画するための基盤整備をしていくことが求められている。

**地域学校協働活動推進員を委嘱する理由③****国が掲げる目標**

- 2022年度までに、全小中学校区をカバーして地域協働活動を推進
（働き方改革実行計画（働き方改革実行計画（平成29年3月28日 働き方改革実現会議決定）））
- 2022年度までに、全小中学校区をカバーして地域協働本部を設置
（ニッポン一億総活躍プラン（平成28年6月2日閣議決定））



「社会に開かれた教育課程」を実現するために



「地域学校協働活動」と「学校運営協議会」の関係

学校運営協議会は協議の場です。
学校運営協議会において、学校運営への必要な支援について協議が行われ、その結果を踏まえて、地域学校協働活動を行うことにより、教育活動の充実や教職員の負担軽減など、学校運営改善に結びつけることが重要です。



健康・スポーツ都市 久留米

「地域学校協働本部」とは

平成27年12月の中央教育審議会答申
従来の「学校支援地域本部」等の活動を基盤
として、地域による学校の「支援」から、地
域と学校双方向の連携・協働へ、また「個別
の活動」から活動の「総合化・ネットワー
ク」を目指し、幅広い地域住民の参画により、
地域学校協働活動を推進する新たな
体制として提言されたものです。



健康・スポーツ都市 久喜

久喜市における地域学校協働活動

健康・スポーツ都市 久喜

小学校：放課後子ども教室 (ゆうゆうプラザ)

- 地域住民の参画を得て放課後等に全ての児童を対象として行う、学習や体験・交流といった多様な活動。
- 令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、23校中7校は活動を中止した。開校した16校のうち、4校は動画配信や、オンラインでの講座を行った。



中学校：くき本樹塾

- 中学生を対象に、教員OBや大学生などの地域住民の協力によって行う学習支援。
- 市内全11中学校で実施。
平均活動開催日数は30日。
ボランティアの数は44名。その主な内訳は、教員OBや、学生、教員免許保有者である。
指導者にはフェイスシールドを配付した。
自主学习が中心だが、場合によっては一斉指導も実施した。



学校に対する多様な協力活動

- 登下校の見守り、花壇や通学路等の学校周辺環境の整備、子供たちへの本の読み聞かせ、授業の補助や部活動の支援など。

- 令和2年度の主な取り組み

ビオトープ再生プロジェクト

除草活動

ペンキ塗り

社会福祉協議会による手話体験学習

あいさつ運動

ミシンボランティア

書初め指導

剪定隊

等



地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動等への参画

- 地域イベントにおけるボランティア体験学習、伝統行事やお祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏、地域の防災訓練への参画。

- 令和2年度の主な取り組み

防災図上訓練

チャレンジ大会

駅前花植ボランティア

赤い羽根街頭募金

小林水ささら

等

※新型コロナウイルスの

影響で行事やイベントの

多くが中止となった。



家庭教育支援活動

- 寄り添いが必要な子供、不登校傾向のある子供等への対応について、保護者が学び合う機会づくりなど。

- 令和2年度の主な取り組み

家庭教育アドバイザーを活用した子育て講座（16校／23校）

栗橋南小においては、オンラインによる家庭教育学級を実施。

アドバイザーは学校のパソコンを

使用して発信。保護者は家庭、

または学校において視聴し、受講した。



学びによるまちづくり・地域課題解決型学習・郷土学習

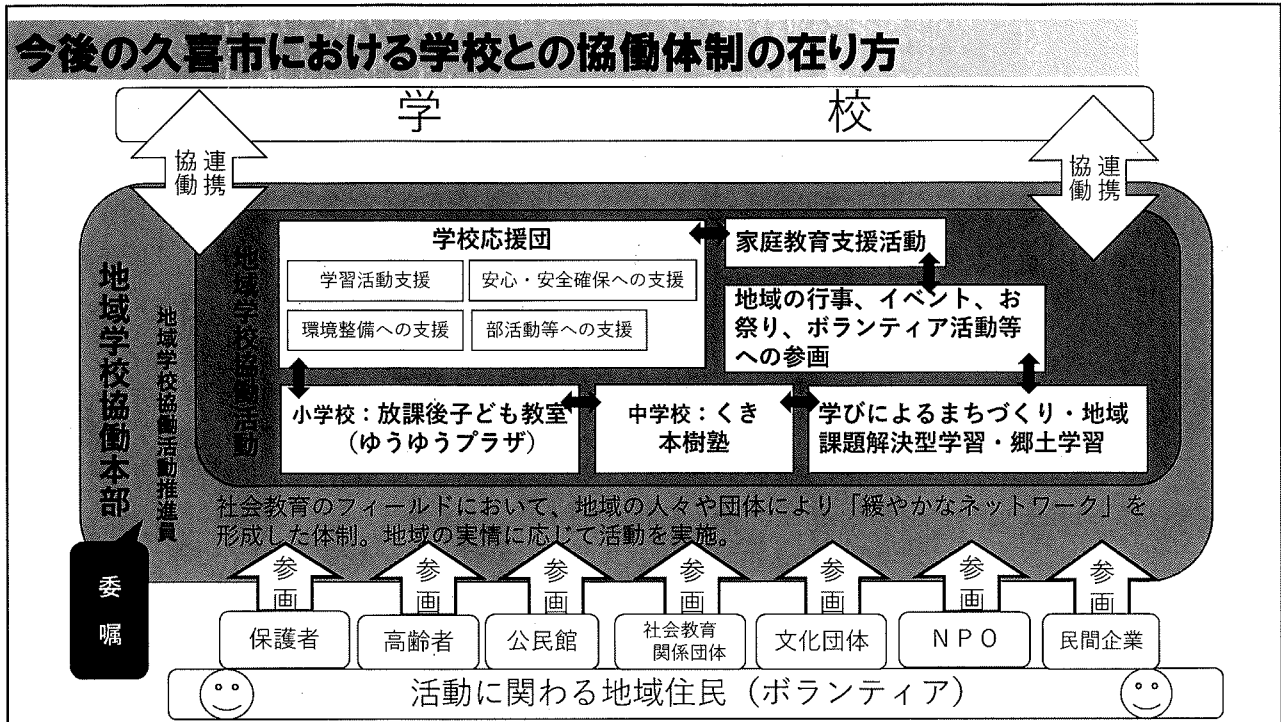
- 「ふるさと」について地域から学び、自ら地域について調べたり発表したりする学習活動。

- 令和2年度の主な取り組み

中学校 キャリア教育「地域で働く人から学ぶ」

中学校 戦争体験談から学ぶ「おはなし会」





今後の久喜市における学校との協働体制の在り方

- コーディネート機能の充実
- 個別の活動の
 総合化・ネットワーク化
- 「支援」から「連携・協働」へ



